

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本



2024年8月11日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

人生相談＋ ドリアン助川さん「悩みは欲から出てくる」



俺の人生は人生相談で終わるのか——。詩の朗読とロックを融合した異色バンド「叫ぶ詩人の会」でデビューしたドリアン助川さん＝写真＝は、深夜ラジオの悩み相談コーナーが人気になり、しばらくは来る仕事、来る仕事が人生相談ばかり

だったといいます。そんな時期をふり返りつつ、多くの相談から見てきたものについて語ってもらいました。

1995年から4年半続いた深夜ラジオ番組から始めた人生相談の人生。人の悩みは「欲」から出てくると説きます。「生きる

11日(日)＝くらしナビ面

意味」を問われたときに「社会に役に立つ」という答えには異議を唱えます。

人は生まれて世界とどう向き合うか、世界を今までより「感受」できるようにするには——。奥深い内容をご覧ください。



相次ぐ高級車盗難

11日(日)＝総合面

アルファード、ランドクルーザー、レクサス——。そんなトヨタの高級車ばかりを狙った自動車盗が全国で相次いでいます。

政治家や有名人も被害に遭っており、SNS（ネット交流サービ

ス）には「朝起きたら愛車がなくなっていた」「いつ盗まれるかわからず怖」なんて書き込みも目立ちます。大切な愛車を盗まれないようにするためには、どのような対策が必要なのでしょうか。

愛知県警が自動車盗事件で押収したランドクルーザー＝6月27日撮影



原爆ドーム前の川面を照らす鎮魂のかがり火＝広島市中区で8月5日撮影



論点「記憶の継承」の継承

14日(水)＝オピニオン面

戦争を体験した人がその体験を伝える「記憶の継承」は、平和学習などで繰り返しのなされてきました。戦後79年を迎え、記憶を残す人々が減る中で、さらに次の世代に、教訓を継承する難しさが浮かび上

がります。沖縄現代史、戦友会のお世話係、予科練の研究者の3人が考えました。私たちは、「記憶の継承」を、どう引き継いでいくことができるのだろうか。

特集「ワイド」 「植民地支配していない」論の愚

14日(水)＝夕刊2面

かつての日本と東アジアをめぐり「日本は韓国を植民地支配していない」「日本は良いことをしてあげた」といった言説が、SNSなどで広がっています。果たして、本当にそうなのでしょうか。

戦没者をしのび、歴史と向き合う8月15日が今年ももうすぐやってきます。一橋大学の加藤圭木教授による「特別授業」の形式で、あらためて学び直します。

毎日新聞
MAINICHI

竹橋の窓辺から
酷暑が続く日本以上
に熱かったのは、五輪
が開かれたパリでしょ
うか。7月26日(日本
時間27日)に始まった
大会は、11日(同12
日)に閉会します。
十代から大ベテラン
までの選手が奮闘。輝
くような笑顔や悔し涙
など、悲喜こもごもの
姿に心揺さぶられました。
毎日新聞のサイト
では、熱戦を伝える記
事やスライドショーな
どをご覧いただけます。
ぜひ、あの瞬間をもう
一度お楽しみください。
(木村葉子)

